

WG4

■ 技術支援・啓蒙活動の強化

平成27年7月7日
GIS官民協議会__H27年度総会

WG4 技術支援・啓蒙活動の強化

この間の主な活動について(各概要は次ページ以降)

1. **会員提案活動への支援** 岸和田土木提案の地域防災マップ作成支援システムを、府測協による測量実習事業への提供と実習支援(熊取南小学校)
2. **官民協議会のシステム紹介・活用提案** 2014年__G空間エキスポ・Geoアクティビティフェスタへ応募
3. **G空間構築への協力・提案** 総務省__「G空間プラットフォーム構築事業」(官民連携型共通空間基盤データベースの開発・実証)への協力
4. **日・韓の交流** 韓国ソウル大学・及びソウル市との交流
5. **最新ICT技術の活用検討・提案** OSSの活用や基盤地図情報・地理院地図を活用した、官官・官民の枠を超えたGISの活用
6. **システム開発・運用支援** 蓄積されたシステムを活用し、日常業務・災害時にも使用できる情報共有プラットフォームの構築

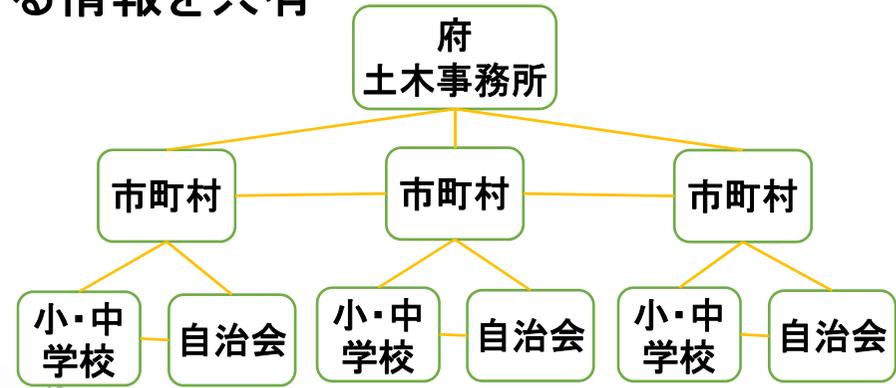
測量実習事業に地域防災マップ作成支援システムを提供・協力

- ◆ 行政と住民の共同による地域防災マップ作りを支援
- ◆ 府・市・地域住民で防災に関する情報を共有

実施、協力

- ◆大阪府岸和田土木事務所 地域支援・企画課
- ◆熊取町教育委員会、水とみどり課
- ◆関西大学環境都市工学部 窪田研究室
- ◆(一社)大阪府測量設計業協会

(熊取町 熊取南小学校での使用例)



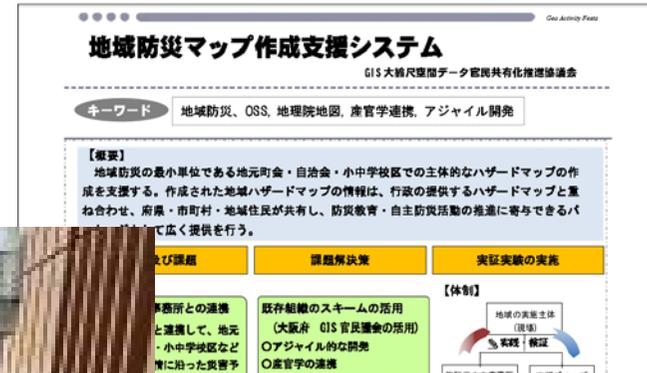
実習風景(データ入力)



講義の際に利用した
パンフレット

2014年G空間EXPO、Geoアクティビティフェスタ

2014年11月13日・14日・15日 日本科学未来館(東京)にて
(展示場での交流風景)

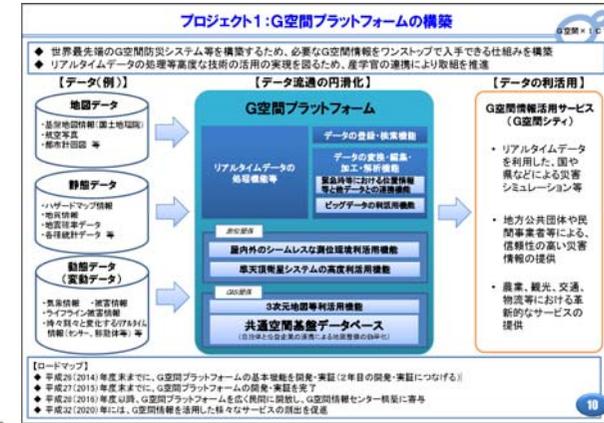
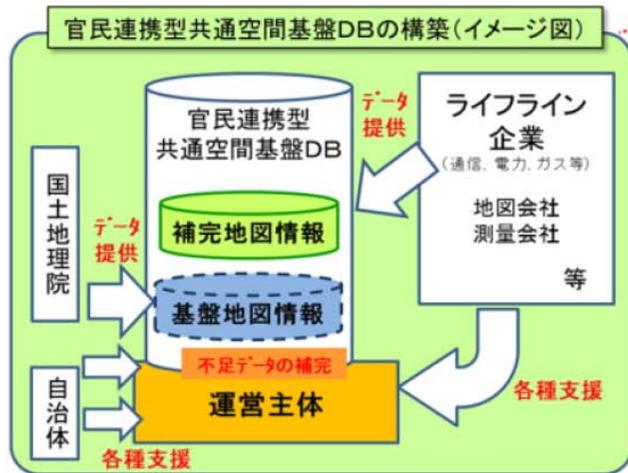


総務省「G空間プラットフォーム構築事業」

(H26・H27年度、官民連携型共通空間基盤データベースの開発・実証)

総務省事業、NTT東日本を窓口として岐阜
 県などをフィールドとした構築事業
 官民協議会も協力団体として加わる。

- ・ 財源不足等から自治体の**住民地図整備は進まず**、ライフライン企業にとっても、**地図整備/更新経費は重荷**
- ・ 「白地図+建物外形+住所位置情報」を「**協調分野**」と**位置付け**、**基盤地図情報及びライフライン企業等の持つ情報を最大限活用し**、**官民連携型共通空間基盤DBを構築**することとし、これに載せる二階部分の情報のみをそれぞれが作成することによって、お互いの**重複投資を回避**



大縮尺空間データの整備・更新・活用について日・韓の交流

2015年1月16日 大阪(関西大学うめきたラボラトリ)にて交流

2015年5月14日～16日 韓国(ソウル市内、及びチョンジュにて)



大縮尺空間データの共有化(基盤地図情報・地理院地図)を軸に、OSSを活用した、官官・官民の枠を超えたGISの活用スタイルを追求

スタンドアロン、LAN・C/S、クラウド・WebGIS、プラットフォーム

1995 阪神・淡路大震災

1995 関係省庁連絡会議

2001 統合型GISの整備指針

2002 測量法の改正

GIS官民協議会 発足

2004～街区基本調査

2005 不動産登記法改正

GoogleMAP

電子国土Web

2007 地理空間情報活用推進基本法

道路占用協議・申請システム(基盤地図情報版)

2011.3.11 東日本大震災

2013 地理院地図

情報共有のプラットフォーム(調整会議システム・電子国土版へ)

2014 G空間シティ・G空間プラットフォームへの取り組み



個別業務の効率化だけでなく、社会全体のプロセスの効率化へ

官民協議会の活動で蓄積された各種コンテンツ(システム)を
情報共有や相互利用のための「プラットフォーム」へ

官民協議会のプラットフォームの概要

地域住民との連携

地域防災マップ作成
支援システム

地域自治会等による、まちある
での調査データの収集・登録



学校で、安全学習
・調査活動データの登録

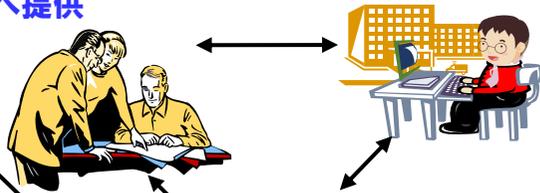


Excelで形式で、地域配布用
ハードマップの印刷図を出力

行政・部門間の連携

職員参集システム

隣接府県・災害対
策本部、警察・消防 職員参集状況確認
へ提供



WFS/WMSを活
用した、データ利用

地理院地図 電子国土Web



(基盤地図情報)
空間基盤データの整備と更新

日常業務における連携

道路管理者やライフライン事業者

- ◎ 災害時の情報共有システム
- ◎ 道路通行規制情報の登録閲覧
 - ・府・市、ライフライン被害情報共有
 - ◆各種ハザードマップの提供
 - ◆モバイルによる現場写真共有
- ・災害時の被害状況の確認
- ・日常業務の点検パトロールにも

◎ 電子国土Webを活用したDXF出力

基盤地図情報更新に使用可能な
工事図面作成を支援

◎ 道路占用協議・申請システム

◆調整会議システム

(ライフラインの工事計画を調整)
◇埋設物調査・占用許可電子申請
(構築中)



- 各種システムへの意見や提案を歓迎します。
- 操作、活用方法等の研修等希望する場合、出前講座を行います。⇒連絡ください。
- 空間基盤データの構築・更新・活用(基盤地図情報の活用)についての相談は気軽に声をおかけください。

活動の詳細はポータルサイトへ

<http://www.osaka-kanmin.com/portal/>

問い合わせは staff@osaka-kanmin.com